

社会福祉法人会計事務の留意点について【講義・演習】 ～日常取引の会計処理を中心に～

▽日時／2026年10月9日(金) 10:00～16:00
(受付9:30～)

▽会場／千葉市社会福祉研修センター研修室
(千葉市ハーモニープラザ B 棟2階)

▽募集定員／24名【先着順】

▽受講資格／市内福祉施設・事業所の会計実務担当者
会計実務等を学びたいと考えているなど
本テーマに関心がある方

▽受講料／無料

▽最終締切／2026年10月2日(金)
※定員に達し次第締め切りとさせていただきます。ご了承ください。

研修のねらい

社会福祉法人の会計担当者の主な役割は、日々の実務を適切に遂行しつつ決算書を作成すること
にあり、法人の経営を分析し、経営戦略を考える際、会計担当者が作成する会計・財務資料が重要な
役割を果たします。

本研修では、会計実務の基礎である日常取引の会計処理と、消費税の課税判定を中心に基本となる
事務の留意点についてご講義いただきます。

プログラム(予定)

1. 日常取引の会計処理について
 - 収益・費用取引
 - 支出・収入取引
 - 固定資産・固定負債取引 など
2. 社会福祉法人をめぐる法人税、所得税、消費税の扱い
3. 質疑応答

担当:千葉市社会福祉研修センター 柳
TEL 043-209-8841
FAX 043-312-2943